

◇4月17日 県民運動連絡会が「春の総行動」



日本共産党も参加する「くらしと福祉・教育の充実をめざす栃木県民連絡会」(佃徹代表)は、4月17日「春の総行動」を実施、栃木県や宇都宮市、栃木労働局、東電栃木支部、NHK宇都宮放送局、足利銀行などにたいし要請行動を行いました。党県委員会から野村せつ子副委員長が参加しました。

消費税が8%に増税され県民生活は一段ときびしくなっており、社会保障、雇用、教育、外交などあらゆる分野で暴走を続ける安倍自公政治への県民の怒りは高まっています。こうした県民の声や県民要求を関係機関に届け、実現を求める運動はますます重要です。連絡会は今後も運動を発展させようと計画しています。

(写真=栃木労働局への要請行動)